平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名　日本電通株式会社　　上場取引所　東
コード番号　1931　URL　http://www.ndknet.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 上　敏郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員　(氏名) 森西　輝幸　TEL 06-6577-4114
四半期報告書提出予定日　平成25年11月14日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,059	15.5	179	20.2	200	12.3	119	11.1
25年3月期第2四半期	9,573	△6.4	148	732.5	178	224.1	107	192.1

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　207百万円　(123.5%)　25年3月期第2四半期　92百万円　(134.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	9.97	—
25年3月期第2四半期	8.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,742	9,203	58.2
25年3月期	16,231	9,142	56.1

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　9,160百万円　25年3月期　9,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00			
26年3月期(予想)			—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	11.5	660	14.5	700	11.6	430	8.1	35.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	13,428,000 株	25年3月期	13,428,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,509,109 株	25年3月期	1,411,244 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	11,979,590 株	25年3月期2Q	12,227,501 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手している情報に基づき判断した予想であり、実際の業績とは異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
(継続企業の前提に関する注記) ……8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ……8
(セグメント情報等) ……8
４．補足情報 ……10
四半期連結受注高及び完成工事高の状況 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀による大規模な金融緩和など新政権下における経済対策から景気は緩やかに回復しつつあり、概ね堅調な推移が続いております。一方、海外経済の不透明感や物価の上昇が懸念され、個人消費や輸出など、国内景気の先行きには依然不透明な状況にあると考えられます。

当社グループの主な事業領域である情報通信分野は、スマートフォンやタブレット端末の普及に伴い、モバイルネットワークが急速に進展しています。一方、ネットワーク内で処理を実行するクラウドコンピューティングの導入やビッグデータの活用など、情報通信システムを取り巻く環境にも変化が起こりつつあり、事業者間の競争が一層熾烈化しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、地域社会のソリューションビジネスの拡大に力を入れるため、情報資源や人的資源を効果的にグループ内で活用することを目的に運営体制の改編を行い、お客様の真の満足のために、使いやすい仕組みや機能を提案することにより市場創造や商品開発を行い、パートナーの協業を推進して受注拡大と収益力強化に注力してまいりました。

その結果、当第２四半期連結累計期間の経営成績は、受注高は108億28百万円（前年同期比5.5％増）、売上高は110億59百万円（前年同期比15.5％増）、営業利益１億79百万円（前年同期比20.2％増）、経常利益は２億円（前年同期比12.3％増）、四半期純利益は１億19百万円（前年同期比11.1％増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（通信設備エンジニアリング事業）

モバイルならびにインフラ設備関連工事および光サービス関連工事等が堅調に推移したことから、受注高は70億10百万円（前年同期比7.3％増）、売上高は72億29百万円（前年同期比23.9％増）となりました。

（ＩＣＴソリューション事業）

連結子会社２社の増加があり、顧客ニーズに合わせたＩＴシステム等の提案営業を積極的に展開した結果、受注高は38億18百万円（前年同期比2.4％増）、売上高は38億29百万円（前年同期比2.5％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結累計期間末の財政状態は、総資産は157億42百万円で前連結会計年度末比４億89百万円の減少となりました。これは流動資産においては106億63百万円と、前連結会計年度末比４億97百万円減少し、固定資産が50億79百万円と、前連結会計年度末比８百万円増加したことによります。

流動資産の減少の主な要因は、「受取手形・完成工事未収入金等」が前連結会計年度末比11億43百万円減少したこと等であります。

固定資産の増加の主な要因は、「投資有価証券」が前連結会計年度末比１億４百万円増加したこと等であります。

負債の部は65億39百万円で、前連結会計年度末比５億49百万円減少しました。内訳は流動負債で前連結会計年度末比６億１百万円減少し、固定負債で前連結会計年度末比51百万円増加しております。

流動負債の減少の主な要因は、「支払手形・工事未払金等」が前連結会計年度末比６億76百万円減少したこと等であります。

固定負債の増加の主な要因は、「退職給付引当金」が前連結会計年度末比26百万円増加したこと等であります。

純資産は92億３百万円で前連結会計年度末比60百万円の増加となりました。主な要因としましては、「その他有価証券評価差額金」が前連結会計年度末比85百万円増加したこと等であります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の56.1％から58.2％に増加いたしました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点においては、平成25年５月13日に公表しました業績予想を変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結会計期間において、重要性が増したことに伴い、三洋コンピュータ株式会社及びＮＮＣ株式会社を連結子会社にしております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,822,911	2,554,763
受取手形・完成工事未収入金等	6,517,347	5,374,058
有価証券	955,562	1,450,653
未成工事支出金	549,166	951,274
商品	44,440	58,789
材料貯蔵品	17,843	6,351
その他	263,946	269,151
貸倒引当金	△10,276	△1,838
流動資産合計	11,160,941	10,663,202
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,047,127	2,047,127
その他（純額）	945,854	925,237
有形固定資産合計	2,992,982	2,972,364
無形固定資産	498,640	456,836
投資その他の資産		
投資有価証券	1,278,414	1,382,628
その他	321,718	288,675
貸倒引当金	△21,107	△21,235
投資その他の資産合計	1,579,025	1,650,068
固定資産合計	5,070,648	5,079,269
資産合計	16,231,589	15,742,472
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,414,654	2,738,553
短期借入金	1,750,000	1,810,000
1年内返済予定の長期借入金	－	6,000
未払法人税等	179,537	107,453
賞与引当金	147,959	210,189
工事損失引当金	1,536	15,729
その他	547,406	551,979
流動負債合計	6,041,094	5,439,905
固定負債		
退職給付引当金	649,217	675,938
長期借入金	－	15,000
その他	398,407	408,554
固定負債合計	1,047,624	1,099,493
負債合計	7,088,719	6,539,398

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,493,931	1,493,931
資本剰余金	1,428,916	1,428,916
利益剰余金	6,283,988	6,290,168
自己株式	△406,912	△440,781
株主資本合計	8,799,922	8,772,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	334,163	419,238
土地再評価差額金	△30,665	△30,665
その他の包括利益累計額合計	303,498	388,573
少数株主持分	39,449	42,267
純資産合計	9,142,870	9,203,074
負債純資産合計	16,231,589	15,742,472

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	9,573,316	11,059,620
売上原価	8,307,146	9,667,845
売上総利益	1,266,170	1,391,775
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	423,690	452,071
賞与引当金繰入額	69,625	72,801
退職給付費用	26,488	17,387
その他	597,387	670,412
販売費及び一般管理費合計	1,117,192	1,212,672
営業利益	148,977	179,102
営業外収益		
受取利息	1,676	1,321
受取配当金	17,295	18,836
その他	21,883	13,320
営業外収益合計	40,855	33,478
営業外費用		
支払利息	9,085	8,232
固定資産除却損	168	2,757
その他	2,140	1,245
営業外費用合計	11,395	12,236
経常利益	178,438	200,344
税金等調整前四半期純利益	178,438	200,344
法人税、住民税及び事業税	95,820	103,052
法人税等調整額	△25,266	△24,986
法人税等合計	70,554	78,065
少数株主損益調整前四半期純利益	107,883	122,279
少数株主利益	351	2,801
四半期純利益	107,532	119,477

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	107,883	122,279
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,096	85,091
その他の包括利益合計	△15,096	85,091
四半期包括利益	92,787	207,370
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,395	204,552
少数株主に係る四半期包括利益	392	2,818

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	通信設備エンジニアリング事業	ＩＣＴソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,837,591	3,735,724	9,573,316	—	9,573,316
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,082	39,393	43,475	△43,475	—
計	5,841,673	3,775,118	9,616,792	△43,475	9,573,316
セグメント利益	380,169	213,572	593,741	△444,764	148,977

（注）１　セグメント利益の調整額 △444,764千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	通信設備エンジニアリング事業	ＩＣＴソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,229,961	3,829,659	11,059,620	—	11,059,620
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,967	8,910	10,878	△10,878	—
計	7,231,929	3,838,570	11,070,499	△10,878	11,059,620
セグメント利益	457,585	152,259	609,844	△430,741	179,102

（注）１　セグメント利益の調整額△430,741千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

第１四半期連結会計期間より「ＩＣＴソリューション事業」セグメントにおいて、三洋コンピュータ株式会社及びＮＮＣ株式会社を連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第２四半期連結累計期間においては7,000千円であります。

（重要な負ののれんの発生益）

該当事項はありません。

４. 補足情報

四半期連結受注高及び完成工事高の状況

（単位：百万円）

	部 門 別	平成25年３月期 第２四半期連結累計期間		平成26年３月期 第２四半期連結累計期間		比較増減	増減率
		金　額	構成比	金　額	構成比		
受	通信設備エンジニアリング事業	6,535	(63.7%)	7,010	(64.7%)	474	7.3%
注	ＩＣＴソリューション事業	3,729	(36.3%)	3,818	(35.3%)	88	2.4%
高	合　　計	10,265	(100%)	10,828	(100%)	563	5.5%
売	通信設備エンジニアリング事業	5,837	(61.0%)	7,229	(65.4%)	1,392	23.9%
上	ＩＣＴソリューション事業	3,735	(39.0%)	3,829	(34.6%)	93	2.5%
高	合　　計	9,573	(100%)	11,059	(100%)	1,486	15.5%